



ユース・ダイジェストNAHA



ひとあし早く夏を満喫 波の上ビーチ海開き

4月4日、市内唯一の「波の上ビーチ」で海開きが行われました。今年は、「若狭ちむどんどん太鼓」のエイサーと上山中学校吹奏楽部の演奏がオープニングを飾り、あいにくの曇り空でしたが、多くの市民や観光客が訪れました。テープカットと同時に子どもたちは歓声をあげながら、一斉に海に飛び込み、初泳ぎを楽しみました。また、「うなぎのつかみどり」や、「ビーチフラッグ大会」などのイベントも行われ、笑顔あふれる海開きとなりました。

時空の混在する街〜セビア色の桜坂周辺〜

若夏の日差しに光る安里川を眼下に、たおや寄りや自転車に乗った配達員がゆいレールはゆっくりと牧志駅にすべりこみました。ホームに降り立つと、駅前の葺屋小学校の屋上に設けられた一対の巨大な面シーサーが迎えてくれました。まずは向かいの牧志公園のガジュマルの木陰で、国際通りをゆきかう人々をぼんやりと眺めながらひと休み。道行く人々のTシャツ姿に「ああ、もう夏なんだ」と、額の汗をぬぐいながら歩きはじめました。ほどなく国際通りとの真ん中、沖繩でもっともぎやかな中心商店街。急ピッチで工事が進められる旧国際ショッピングセンター再開発ビルにて「んぶす那覇」の脇を通り、きょうは通称「桜坂」と呼ばれる社交街の中に足を運んで見ました。昼間の桜坂は、驚くほど静かで、心地好い。石間の桜坂に包まれています。ときおり日傘をさし



環境保全の架け橋に 札幌市長へメッセージ伝達式

那覇市首里で、ちやりたくを運営し、環境問題に取り組む「MOKU(もく)」では、こみを拾いながら、沖繩から北海道歩いて繋断する旅を行っています。その活動に賛同した市では、4月5日(月)市役所本庁噴水前広場で、札幌市長へ環境保全を北と南から全国へ発信していこうと記した手紙を、日本経済新聞、藤野淳悟さんに託しました。メッセージを託された藤野さんは、「同時多発エゴで頑張りたい」と抱負を語りました。

みちぶしん
5月17日(月)
那覇市民会館大ホール
開演18:30 無料招待
(要整理券) 申込〆切) 5/6(木)
道路建設課 ☎866-0091



シーサーの日を全国へアピール 壺屋でシーサーの日! 宣言

4月3日を「シーサーの日」としてやちむんシーサーの発祥地・壺屋から全国へアピールしよう、「壺屋でシーサーの日宣言」の式典が3日、壺屋焼物博物館ニヌメー広場で開催されました。与護連実行委員長の「邪気を祓うシーサーの力で、明るい世の中になるよう壺屋から発信しましょう」というあいさつの後、壺屋小学校の児童らでつくる「壺屋シーサー太鼓」が元気いっぱいエイサーを披露、会場を盛り上げました。

渋滞緩和に期待 崇元寺橋開通式

沖繩都市モノレールの関連街路整備事業の一環で整備されていた崇元寺橋が完成し、このほど翁長市長ら関係者多数が参加して開通式が行われました。開通式で翁長市長は「橋の完成で長年の課題であった国際通り周辺の交通渋滞の緩和にも役立つものと期待しています」とあいさつしました。崇元寺の延長は17.6m、幅員は24.8mで片側二車線の四車線となります。



5/3・4・5
2004.
第30回 記念
那覇ハリー
dragon boat festival 2004.
那覇新港埠頭【安謝】
TEL.098(868)4887